

副議長に中野氏選出

【長野市議会】9月定例会

最終日の24日、近藤満里副議長が慣例により1年の任期満了で辞職し、副議長選で中野清史氏（新友会）を新たに選んだ。



中野 清史氏（なかの・きよし）
元議会運営委員
長、経済文教委員
長、2期。信大院
修。柳原。64歳。

長野市会 副議長選で所信表明会

長野市議会は9月定例会最終日の24日、近藤満里副議長（公明党）の1年の任期満了に伴う副議長選に先立ち、所信表明会を議場で開いた。くじ引き順に、佐藤久美子氏（共産党）と中野清史氏（新友会）の2人が5分以内で、市民に身近な議会や議会の活性化に向けた抱負を述べた。

【4面参照】

佐藤氏は、市議会の審議内容を市民に説明する議会報告会の充実などを主張。「市民の意見を直接、聞く機会を増やし、身近に感じてもらえるよう取り組む」と訴えた。

中野氏は、議会には情報収集や提案能力、情報発信などのさらなる充実が求められていると指摘。「議会の活性化



長野市議会の副議長選で投票する議員

に努め、市民福祉の向上や市の発展に尽くす」と述べた。

全議員39人が投票し、中野氏が30票、佐藤氏が9票で、中野氏が副議長に選ばれた。

この日は、市側が追加提案した議会選出の監査委員に岡田荘史氏、寺沢和男氏を選任する人事案に同意した。

議 終